

発表、論文一覧表

#	年度	分類	演者	題名	会
1	1981	論文	河内昌樹他	原発性卵巣癌の1症例	日産婦新潟地方部会誌 1981;20:42-45.
2	1981	論文	五十嵐俊彦他	巨大な肝血管腫と右腎形成不全を合併した血液型不適合を認めない胎児水腫の1症例	日産婦新潟地方部会誌 1981;20:75-80.
3	1981	論文	笹川重男他	再発子宮頸癌	ガン新病誌 1981;20:193-7.
4	1981	論文	五十嵐俊彦他	妊娠末期子宮頸管熟化不全に対する Dehydroepiandrosterone Sulfate(DHS, マリス)の効果について	日産婦新潟地方部会誌 1981;22:8-11.
5	1982	学会	五十嵐俊彦他	ホスミンSの使用経験 - 卵巣膿瘍の1症例 -	産婦人科感染症懇話会
6	1982	論文	五十嵐俊彦他	Thanatophoric syndromeの1症例	周産期医学 1982;12:183-7.
7	1982	論文	五十嵐俊彦他	Arrhenoblastomaの1症例 - 術後妊娠分娩し、10年予後の判明した症例 -	産と婦 1982;49:1352-7.
8	1983	学会	五十嵐俊彦他	gliomatosis peritoneiを呈した充実性奇形腫の1症例	第11回日本産婦人科北陸連合地方部会総会ならびに学術講演会
9	1983	学会	五十嵐俊彦他	子宮頸癌に著明な色素沈着を示した外陰癌の2症例	第22回日本臨床細胞学会秋期大会
10	1983	論文	五十嵐俊彦他	当院で経験された子宮肉腫7症例の臨床および病理組織学的検討	産婦の実際 1983;32:1689-97.
11	1983	論文	五十嵐俊彦他	異形成性、XY男性半陰陽の1症例 - early fetal testicular regressionと思われた1症例 -	Jap J Fert Ster 1983;28:487-94.
12	1983	論文	五十嵐俊彦	薬剤熱をきたした1症例	日産婦新潟地方部会誌 1983;30:43-5.
13	1983	論文	五十嵐俊彦他	granulosa cell elementが明瞭でなかった為に、gynandroblastomaとは診断されなかったSertoli-Leydig cell tumorの1症例	日産婦新潟地方部会誌 1983;30:38-42.
14	1984	学会	五十嵐俊彦他	子宮頸部高度分化型腺癌 adenoma malignumの診断、治療上の問題点	第1回日本臨床細胞学会新潟支部総会並びに学術集会
15	1984	論文	五十嵐俊彦他	小児の婦人科肉腫症例治療後の身体的、内分泌学的変化	産と婦 1984;51:777-82.
16	1984	論文	五十嵐俊彦他	子宮頸部微小浸潤腺癌の1症例	J Jpn Soc Clin Cytol 1984;23:84-91.
17	1984	論文	五十嵐俊彦他	子宮頸癌に著明な色素沈着を示した転移性外陰癌の2症例	J Jpn Soc Clin Cytol 1984;23:443-7.
18	1984	論文	五十嵐俊彦他	腎癌の腔転移と思われる1症例 - 臨床的、細胞・組織学的検討 -	日産婦新潟地方部会誌 1984;32:47-51.
19	1984	論文	Ikarashi T et al.	Detection of blood group A, B, O(H) and T antigens by immunoperoxidase technique in normal chorionic villi and hydatidiform mole	Acta Medica et Biologica 1984;32:45-50.
20	1984	論文	Ikarashi T	Immature teratoma of the ovary. Correlation between serum alpha-fetoprotein value and immunohistochemical analysis	Acta Oceania J Obstet Gynecol 1984;10:523-30.
21	1985	論文	Ikarashi T et al.	Ovarian sex cord tumor with annular tubules: in the viewpoint of histo-pathological analysis	Acta Obstet Gynecol Jpn 1985;37:673-76.
22	1985	論文	Ikarashi T et al.	Immuno-histological localization of tissue polypeptide antigen (TPA) in gynecological malignancies	Acta Obstet Gynecol Jpn 1985;37:2117-20.
23	1985	論文	上田昌博他	婦人科悪性腫瘍患者におけるTissue Polypeptide Antigen (TPA)測定の意味	日産婦誌 1985;37:2361-8.
24	1986	論文	半藤保他	産婦人科領域で取り扱う肉腫症例について	臨産 1986;40:395-400.
25	1987	論文	Ikarashi T et al.	An immunohistochemical, scanning, and transmission electron microscopical study of intervillous thrombus	Asia-Oceania J Obstet Gynecol 1987;13:351-7.
26	1987	論文	Ikarashi T et al.	Immunocytochemical study of the placenta of a twin pregnancy with a retained dead fetus	Asia-Oceania J Obstet Gynecol 1987;13:227-34.
27	1987	論文	五十嵐俊彦他	子宮頸癌の臨床統計 - 特に子宮頸部腺癌をめぐる問題点 -	日産婦新潟地方部会誌 1987;44:1-5.
28	1987	論文	Ikarashi T et al.	Immunohistochemical localization of placental proteins and tumor-associated antigens in endometrial cancer and endometrial hyperplasia	Acta Obstet Gynecol Jpn 1987;39:1634-40.
29	1988	論文	加藤美和子他	膀胱平滑筋腫の1症例	日産婦新潟地方部会誌 1988;49:57-9.
30	1988	論文	Ikarashi T et al.	Trophoblastic embolism in sudden maternal death	Acta Obstet Gynecol Jpn 1988;40:793-5.
31	1988	論文	Ikarashi T	Histochemical and morphometric studies of endocervical type adenocarcinoma in the cervix uteri	Acta Medica et Biologica 1988;36:75-84.
32	1988	論文	五十嵐俊彦他	会陰部に発生した乳頭状汗腺腫の1症例	日産婦新潟地方部会誌 1988;51:19-22.
33	1988	論文	五十嵐俊彦他	光顕組織化学用包埋剤としての各種合成樹脂の比較検討	日本臨床細胞学会新潟支部会報 1988;2:56-9.

34	1989	論文	Ikarashi T et al.	46,XY pure gonadal dysgenesis with gonadoblastoma	Acta Obstet Gynecol Jpn 1989;41:1831-5.
35	1989	論文	五十嵐俊彦他	薄筋栄養血管束の解剖学的走行—Gracilis myocutaneous flap (GMF)への応用—	日産婦新潟地方部会会誌 1989;55:20-30.
36	1989	論文	Ikarashi T et al.	Histopathological differentiation of endometrial adenomatous hyperplasia from a well differentiated type of endometrial adenocarcinoma by statistical methods	Acta Medica et Biologica 1989;37:51-4.
37	1989	論文	Ikarashi T et al.	Histopathological statistical discrimination between well differentiated type of endometrial adenocarcinoma and endometrial adenomatous hyperplasia	Acta Medica et Biologica 1989;37:129-33.
38	1989	論文	Hasegawa G et al	Malignant paraganglioma of the organ of Zuckerkandl. Initially diagnosed as renal cell carcinoma by biopsy of a right humeral fracture lesion	Acta Pathol Jap 1989;39:274-80.
39	1989	論文	Ikarashi T et al.	Investigation of sialate and its related negative charging on the syncytiotrophoblastic surface of the preclamped term placentae	Acta Obstet Gynecol Jpn 1989;41:1289.
40	1989	論文	五十嵐俊彦他	正常卵管に於ける絨毛細胞・バンディラマ凝集素I (Bandeiraea (Griffonia) Simplicifolia Lectin I)陽性細胞占拠率	日産婦新潟地方部会会誌 1989;53:13-5.
41	1989	論文	石井美和子他	当科における卵巣癌不完全摘出例の臨床的検討	日産婦新潟地方部会会誌 1989;53:34-9.
42	1989	論文	五十嵐俊彦他	絨毛膜内嚢腫 (cyst in chorionic membrane)の二症例	日産婦新潟地方部会会誌 1989;52:31-3.
43	1989	論文	五十嵐俊彦他	機能性子宮出血の1症例	日産婦新潟地方部会会誌 199;53:41-4.
44	1989	論文	岩本久司他	間質性肺炎にみられたMallory body	日臨細胞新潟会報 1989;358-64.
45	1989	論文	五十嵐俊彦他	卵管閉塞性不妊症例における卵管へ器財神経線維分布状態の検討	日産婦新潟地方部会会誌 1989;54:1-3.
46	1989	論文	五十嵐俊彦他	生検標本上分化型子宮内膜腺癌との鑑別が困難であった子宮内膜増殖症の1症例	日産婦新潟地方部会会誌 1989;54:23-8.
47	1989	論文	石井美和子他	子宮摘出に至った癒着胎盤の二症例	日産婦新潟地方部会会誌 1989;52:48-53.
48	1989	論文	五十嵐俊彦他	漿液性乳頭状嚢胞腺腫及び嚢胞性線維腫を示した卵巣腫瘍の三症例	日産婦新潟地方部会会誌 1989;53:45-47.
49	1991	論文	安田雅弘他	子宮内膜症が原因と考えられた反復気胸(月経随伴性気胸)の1例	エンドメトリオージス研究会会誌 1991;12:300-3.
50	1991	論文	五十嵐俊彦他	子宮頸部微小浸潤腺癌部及びその周辺病巣の病理組織学的検討	日産婦新潟地方部会会誌 1991;60:1-5.
51	1991	論文	五十嵐俊彦他	子宮内膜間質・平滑筋良性混合腫瘍の1症例	日産婦新潟地方部会会誌 1991;60:41-5.
52	1991	論文	五十嵐俊彦他	病理組織学的診断が困難であった高分化型子宮内膜腺癌の4症例—外向発育性高分化型子宮内膜腺癌の腫瘍容積及びその画像診断への応用—	日産婦新潟地方部会会誌 1991;63:10-4.
53	1991	論文	五十嵐俊彦他	直腸・腔中隔部後腹膜腔に発生した慢性進行性高分化型平滑筋肉腫の1症例. 子宮外の深部臓器平滑筋肉腫の病理学的診断基準に関する1考察	日産婦新潟地方部会会誌 1991;61:31-5.
54	1991	論文	五十嵐俊彦他	傍卵巣・卵管嚢胞を合併した成人型多嚢胞性疾患の1症例	日産婦新潟地方部会会誌 1991;63:25-8.
55	1991	論文	Takahasi H et al.	Re-evaluation of hydatidiform mole by DNA fingerprint method: the discrepancy in the diagnoses by pathological finding and the DNA fingerprint method	Placenta 1991;12:487-93.
56	1991	論文	五十嵐俊彦他	リンパ管内間質筋症の1症例	日産婦新潟地方部会会誌 1991;62:35-8.
57	1991	論文	Sekikawa H et al.	First human case of capillaria hepatica infection in Japan	Jpn J Parasitol 1991;40:528-32.
58	1991	論文	安田雅弘他	良好な予後を得ている卵巣原発中胚葉性混合腫瘍の1例	日産婦新潟地方部会会誌 1991;63:29-33.
59	1991	論文	常木郁之輔他	粘液性嚢胞性境界悪性腫瘍を伴った成熟嚢胞性奇形腫の1例	日産婦新潟地方部会会誌 1991;63:48-50.
60	1991	論文	岩本久司他	冠動脈に線維性筋形成異常を認めた突然死の1例	病と臨 1991;9:1369-72.
61	1991	論文	五十嵐俊彦他	肛門周囲癌由来の転移性腔入口部癌の1症例	日産婦新潟地方部会会誌 1991;61:27-30.
62	1991	論文	大谷哲郎他	転移性婦人科腫瘍の臨床的検討	日産婦新潟地方部会会誌 1991;62:13-8.
63	1991	論文	五十嵐俊彦	病理組織学的に子宮平滑筋肉腫との鑑別が困難であった細胞性平滑筋腫の2症例—病理組織学的悪性基準としての核分裂数計測上の留意点—	日産婦新潟地方部会会誌 1991;62:39-43.
64	1992	学会	五十嵐俊彦、金子博	子宮頸部のverrucous carcinomaの1例	第3回新潟病理研究会、平成4年5月9日、13:30、新潟大医学部第5講義室
65	1992	学会	五十嵐俊彦、金子博	子宮頸部のverrucous carcinomaの1例	第3回新潟病理研究会

66	1992	学会	須藤寛人他	腔原発内分泌細胞癌の1例	第20回日産婦北陸連合地方部会学術講演会
67	1992	論文	五十嵐俊彦, 江村巖, 金子博	卵巣甲状腺腫性カルチノイド(strumal carcinoid)の1症例	病院病理, 10(2):165, 1992.
68	1992	論文	常木郁之輔他	胎児・腎奇形(先天性多嚢胞腎)の1症例	日産婦新潟地方部会誌 1992;64:36-40.
69	1992	論文	五十嵐俊彦他	妊娠に合併した子宮内膜癌の1症例—既報告”生検標本上分化型子宮内膜腺癌との鑑別が困難であった子宮内膜増殖症の1症例”の追加訂正—	日産婦新潟地方部会誌 1992;66:37-40.
70	1992	論文	五十嵐俊彦他	疣状癌の1剖検例	日産婦新潟地方部会誌 1992;66:41-6.
71	1992	論文	江部克也他	原発性冠動脈解離にて心タンポナーデをきたし、突然死した1症例	呼吸と循環 1992;40:403-6.
72	1993	学会	山田潔, 市川清美, 安達茂実, 須藤寛人, 五十嵐俊彦	タモキシフェン投与中に診断された子宮内膜癌症例	第12回新潟婦人科腫瘍研究会学術集会, 第Ⅱ群:子宮腫瘍, 第7席
73	1993	学会	加藤法男, 岩本久司, 高頭秀吉, 池津満, 五十嵐俊彦, 金子博	腺癌との鑑別が困難であった子宮頸部扁平上皮癌(CIS)の一例	第10回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会, 一般演題1-3)
74	1993	学会	加藤法男, 岩本久司, 高頭秀吉, 池津満, 五十嵐俊彦, 金子博	腺癌との鑑別が困難であった子宮頸部扁平上皮癌(CIS)の一例	第10回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会, 一般演題1-3)
75	1993	論文	五十嵐俊彦, 金子博, 伊豆一郎, 江部達夫	1990年度の長岡赤十字病院における病理解剖の現況	長岡赤医誌., 5:77-9, 1993.
76	1993	論文	五十嵐俊彦, 金子博, 藤原正博, 黒川和泉, 須藤寛人, 安達茂実, 山田潔, 市川清美	成人T細胞白血病・リンパ腫(ATLL)の1症例—HTLV-I垂直感染例—	日産婦新潟地方会誌., 68:21-23, 1993.
77	1993	論文	五十嵐俊彦, 金子博, 須藤寛人, 安達茂実, 山田潔, 市川清美	絨毛膜・羊膜炎合併胎盤に関する臨床病理学的検討	日産婦新潟地方会誌., 68:4-5, 1993.
78	1993	論文	山田潔, 本多晃, 安達茂実, 須藤寛人, 五十嵐俊彦, 田中康一, 市川清美	妊娠に合併したパルボウイルス感染7症例の検討	日産婦新潟地方会誌., 70:38-40, 1993(平成5年9月).
79	1993	論文	五十嵐俊彦, 須藤寛人, 安達茂実, 八幡剛喜, 常木郁之輔, 会田隆一	コイロサイトーシス病変を伴う子宮頸部上皮内腫瘍の予後に関する検討	産と婦., 60:231-4, 1993.
80	1993	論文	市川清美, 山田潔, 安達茂実, 須藤寛人, 五十嵐俊彦	頸管ポリープを契機に術前に疑いえた卵管癌の1例	日産婦新潟地方会誌., 68:27-32, 1993.
81	1993	論文	長谷川英男, 関川弘雄, 堅物実, 大鶴正満, 岡吉郎, 五十嵐俊彦, 金子博, 本間慶	新潟県で見いだされた旋尾線虫幼虫による皮膚爬行症の1例と角皮構造の虫種同定における重要性について	寄生虫学雑誌, 42(1):12-7, 1993.
82	1993	論文	五十嵐俊彦, 須藤寛人, 安達茂実, 八幡剛喜, 常木郁之輔, 鳥越克己, 沼田修, 森平仁, 安田雅弘, 斎藤孝久	早産超未熟児を得た多倍体性部分胞状奇胎の1症例	産と婦., 60:585-7, 1993.
83	1993	論文	五十嵐俊彦, 須藤寛人, 安達茂実, 山田潔, 市川清美, 和田寛, 田島健三, 金子博	乳癌術後タモキシフェン投与中に子宮内膜癌を発症した1症例—タモキシフェンの副作用に関する検討—	産婦実際., 42:465-8, 1993.

84	1994	学会	大内秀高、山田潔、安達茂実、須藤寛人、五十嵐俊彦	腔原発悪性黒色腫の1例	第108回新潟産婦人科集談会
85	1994	論文	山田潔、本多晃、安達茂実、須藤寛人、五十嵐俊彦、市川清美	当科における子宮頸癌Ia期の検討	日産婦新潟地方会誌., 71: 9-11, 1994(平成6年3月).
86	1994	論文	山田潔、本多晃、安達茂実、大内秀高、安田雅子、須藤寛人、五十嵐俊彦	乳癌術後タモキシフェン内服中に子宮体部悪性腫瘍と診断された5症例	臨婦産., 48:1289-92, 1994(平成6年10月10日).
87	1996	学会	高頭秀吉、岩本久司、加藤法男、金子博、五十嵐俊彦、小池敦、角野裕美	膀胱の癌肉腫の1症例	第12回日臨細胞新潟会報学会新潟支部学術集会
88	1997	学会	五十嵐俊彦、伊藤保、杵渕典子、石沢重一	子宮奇形に合併したポリープ形成性子宮内膜漿液性腺癌の一症例	第38回日本臨床細胞学会
89	1997	学会	五十嵐俊彦	喉頭癌:早期扁平上皮癌の1症例	平成9年度第2回細胞診研修会
90	1997	論文	杉本不二雄、関矢忠愛、斉藤六温、吉田正弘、平野謙一郎、石崎敬、五十嵐俊彦	内視鏡的粘膜切除術にて完全切除し得た食道顆粒細胞腫の1例	Endoscopic Forum for digestive disease 1997;13:145-9.
91	1997	論文	中澤俊郎他	肝内胆管腺扁平上皮癌の1例	胆と膵 1997;18:939-43.
92	1998	学会	高頭秀吉、岩本久司、加藤法男、池津満、金子博、森下英夫、五十嵐俊彦	c-kit陽性を呈した膀胱神経内分泌癌(小細胞癌)の1症例	第15回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会, 一般演題II-6)
93	1998	学会	羽賀学他	補助循環を使用して切除し得た肺癌分岐部転移の1例	第22回新潟肺癌研究会総会、一般演題I. 2.
94	1998	学会	五十嵐俊彦	血管内皮細胞特異抗体による癌の脈管侵襲の免疫組織化学的同定-von Willebrand因子(vWF, 第8因子)、CD31、CD34-	新潟県農村医学会第48回例会
95	1998	論文	Ikarashi T et al.	Immunohistochemical detection of p53 in endometrial carcinoma for the prospect of lymphatic permeation and nodal metastasis participating in the prognosis.	Niigata-ken Koseiren Med J 1998;8(1):28-31.
96	1998	論文	Ikarashi T.	Histological distinction of early adenocarcinoma of both stomach and colon from borderline malignancies by the immunohistochemical overexpression of Ki-67 and p53 proteins.	Niigata-ken Koseiren Med J 1998;8(1):32-7.
97	1998	論文	Ikarashi T.	Immunohistochemical application of cytokeratins (#14 and #17 of Moll's classification), S-100 β , and α -smooth muscle actin (α -SMA) as markers of myoepithelial cells to differentiate well differentiated adenocarcinoma of prostate from their related borderline	Niigata-ken Koseiren Med J 1998;8(1):38-43.
98	1998	論文	Ikarashi T.	Analysis of macroscopic difference between adnoma and intramucosal well differentiated early adenocarcinoma in small colorectal tumors.	Niigata-ken Koseiren Med J 1998;8(1):44-7.
99	1998	論文	杉本不二雄、他	膵管内乳頭線腫の内腔に非石灰化膵石を合併した1例	胆と膵 1998;19:909-12.
100	1998	論文	Sugimoto F et al	Calcitonin-producing pancreatic somatostatinoma: report of a case	Surg Today Jpn J Surg 1998;28:1279-82.
101	1999	学会	加藤法男他	ACTH産生胸腺原発neuroendocrine carcinomaの1例	第16回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会
102	1999	学会	五十嵐俊彦	遠隔病理診断支援システム(病理画像伝送システム、テレパソロジー)の導入に関する一考察	新潟県農村医学会第49回例会
103	1999	論文	Ikarashi T	Immunohistochemical discrimination between intraductal adenocarcinoma of breast and its borderline malignancies with p53, Ki-67, argyrophilic (or silver) nucleolar-organizer region counts (AgNORs)	Niigata-ken Koseiren Med J 1999;9(1):9-11.
104	1999	論文	Ikarashi T	Immunohistochemical identification of lymphovascular invasion with antibodies against endothelium-specific antigens-von Willebrand's factor (vWF, factor VIII), CD31, and CD34	Niigata-ken Koseiren Med J 1999;9(1):13-7.
105	1999	論文	五十嵐俊彦	術中迅速診断としてのテレパソロジーの導入	Niigata-ken Koseiren Med J 1999;9(1):18
106	1999	論文	五十嵐俊彦	病理センター剖検輯報	Niigata-ken Koseiren Med J 1999;9(1):118-23

107	1999	論文	羽入修吾他	膀胱の炎症性偽腫瘍の1例	泌尿器外科 1999;12:795-7.
108	1999	論文	中澤俊郎他	著明な壁外性腫瘍を形成したA3食道癌の1例	Endoscopic Forum for digestive disease 1999;15:160-4.
109	1999	論文	中澤俊郎他	急性胃蜂窩織炎の1例	日本消化器病学会雑誌 1999;96:1266-70.
110	2000	論文	Fukuda T et al	Abnormal pigmentation of schwannoma attributed to excess production of neuromelanin-like pigment	Pathology International 2000;50:230-7.
111	2000	論文	中澤俊郎他	内視鏡的に治癒切除した胃顆粒細胞腫の1例	Endoscopic Forum for digestive disease 2000;16:29-33.
112	2000	論文	五十嵐俊彦	遠隔病理診断支援システム(病理画像伝送システム、テレパソロジー)の導入に関する一考察	日本農村医学会雑誌 2000;48:772.
113	2000	論文	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	PCR (polymerase chain reaction)法を用いたホルマリン固定パラフィン包埋組織からの結核菌DNAの検出	新潟県厚生連医誌 2000;10:21-4.
114	2000	論文	Ikarashi T, Hasegawa H	Detection of monoclonality in B- and T-cell lymphoma by the use of polymerase chain reaction of formalin-fixed paraffin-embedded tissues.	新潟県厚生連医誌 2000;10:10-5.
115	2000	論文	Ikarashi T, Hasegawa H	Detection of monoclonality in B-cell lymphoma by polymerase chain reaction (PCR) with the use of DNA extraction kit (Takara DEXPAT) for formalin-fixed paraffin-embedded tissues.	新潟県厚生連医誌 2000;10:16-20.
116	2000	論文	五十嵐俊彦	新潟県厚生連病理センター剖検輯報(平成9年度)	新潟県厚生連医誌 2000;10:108-14.
117	2000	論文	西村紀夫、幡谷功、加藤政美、五十嵐俊彦	卵巣明細胞腺癌の臨床的検討	日産婦新潟地方部会誌 2000;84:25-8.
118	2000	論文	長谷川珠紀他	「穿刺吸引細胞診にて乳腺腫瘍を推定し得た一症例」 —腫瘍組織推定における細胞学的診断基準の一考察	日本臨床細胞学会新潟支部会報 2000;15:7-11.
119	2000	発表	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	PCR法を用いたホルマリン固定パラフィン包埋組織からの結核菌DNAの検出	新潟県農村医学会第50回例会. II-5
120	2000	発表	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	DCSA-ISH法によるHPVの検出	新潟県農村医学会第50回例会. II-7
121	2000	発表	Nishiyama T et al.	Parapelvic neurofibroma of the kidney	Int J Urol 2000;7:470-1.
122	2000	論文	海津元樹他	CTで捻転部位が描出された胆嚢捻転症の1例	臨床画像 2000;16:1110-5.
123	2001	論文	Nishiyama T et al.	Osteogenic sarcoma of the prostate	Int J Urol 2001; 8: 199-201.
124	2001	発表	五十嵐俊彦	症例報告:高橋恵美子,49才、両側性乳癌術後ノルバデック投与4年5月後、腫瘍マーカー上昇により発見された右卵巣類内膜癌の1症例	第55回新潟病理医会
125	2001	発表	高頭秀吉他	腔小細胞型神経内分泌癌(VSNEC)と子宮頸部小細胞癌(CSNEC)の2症例	第42回日本臨床細胞学会総会、子宮頸部7, 57
126	2001	発表	五十嵐俊彦	症例報告:1. はらゆきえ、50才、乳腺腫瘍、H01-5659、atypical ductal hyperplasia, carcinoma could not be neglected、2. 高橋君子、62才、胃ポリープ、多発性、山田IV型、H01-6843、clear cell carcinomas, metastatic suspected	第56回新潟病理医会
127	2001	論文	Ikarashi T, Hasegawa H	Improved detection of monoclonality in B- and T-cell lymphomas by polymerase chain reaction (PCR) of formalin-fixed paraffin-embedded tissues with the use of deoxyribonucleic acid (DNA) purification and concentration: efficacy of PCR-PAGE of Byori Center method for lymphoma. Ver. 2	Niigata-ken Koseiren Med J 2001;11:25-9.
128	2001	論文	Ikarashi T, Hasegawa H	Molecular detection of SYT-SSX fusion gene transcription in monophasic type synovial sarcoma with the use of formalin-fixed paraffin-embedded specimens—case report guaranteed by the chromosomal analysis of incubated cells and an establishment of the most suitable condition in reverse transcription-polymerase chain reaction (RT-PCR) of SYT-SSX gene—	Niigata-ken Koseiren Med J 2001;11:30-4.
129	2001	論文	五十嵐俊彦	病理センター剖検輯報(1998年、平成10年度)、第3報	新潟県厚生連医誌 2000;11:115-20.
130	2001	論文	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	Double catalyzed signal amplification in situ hybridization (DCSA-ISH)法によるHPV high risk group	新潟県厚生連医誌 2001;11:35-8.
131	2001	論文	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	改良Double catalyzed signal amplification in situ hybridization (DCSA-ISH)法による潜在HPV感染細胞からのDNAの検出	新潟県厚生連医誌 2001;11:39-41.
132	2001	論文	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	PCR-SSCP法によるp53遺伝子変異の検出についての基礎的検討	新潟県厚生連医誌 2001;11:42-5.
133	2001	論文	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	Polymerase chain reaction-restriction fragment length polymorphism (PCR-RFLP)法による結核菌DNAの同定	新潟県厚生連医誌 2001;11:46-9.

134	2001	論文	大橋珠紀他	子宮体部粘液性腺癌の1症例-粘液の性質に関する1考察-	日本臨床細胞学会新潟支部会報 2001;16:3-6.
135	2001	発表	五十嵐俊彦	症例報告:65才、左頬皮膚真皮腫瘍、H01-13751、臨床診断 granuloma pyogenicum, 顕微鏡所見 hemangioendothelioma or epithelioid sarcoma or	第57回新潟病理医学会
136	2001	発表	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	転移性乳癌の遺伝子病理学的同定	新潟県農村医学会第51回例会
137	2001	学会	五十嵐俊彦	症例報告:小野塚美津枝、47才、atypical ductal hyperplasia of breast	第58回新潟病理医学会
138	2002	学会	五十嵐俊彦	症例報告:SN02-003 猪俣政雄、53才、アスベスト被爆、左胸膜線維性肥厚、偽中皮腫様腺癌または中皮腫	第59回新潟病理医学会
139	2002	学会	高頭秀吉他	子宮頸部villoglandular papillary adenocarcinoma (VGA)の一症例	第19回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会
140	2002	論文	橋立英樹他	cap polyposisと隆起型MPSとの病理組織学的差異	胃と腸 2002;37:661-70
141	2002	論文	杵淵典子他	喀痰細胞診材料を使った結核の遺伝子診断	日本臨床細胞学会新潟支部会報 2002;17:1-3.
142	2002	論文	五十嵐俊彦	平成13年度第2回細胞診研修会報告「喀痰中の異型扁平上皮細胞像について」-やや小型の好酸性異型扁平上皮細胞についての再検討の必要性と客観的判定スコア	日本臨床細胞学会新潟支部会報 2002;17:21-4.
143	2002	発表	長谷川秀浩他	PCR法による病理組織からのCMV-DNAの検出	新潟県農村医学会第52回例会
144	2003	発表	五十嵐俊彦	新潟県厚生連病院におけるテレパソ(遠隔術中迅速病理診断支援システム)の確立5年目を迎えて	新潟県医師会 医療情報システムシンポジウム(診療情報の提供に関する研修会)「地域医療で活躍するIT-新時代のグランドデザイン」
145	2003	学会	渡辺芳明他	外陰部・乳頭状汗腺腫の2例	第20回日本臨床細胞学会新潟支部学術集会
146	2003	論文	長谷川秀浩、片桐丘充、五十嵐俊彦	Polymerase chain reaction (PCR)法による病理組織からのCytomegalovirus (CMV) DNAの検出	新潟県厚生連医誌 2003;12:6-8.
147	2003	論文	長谷川秀浩、片桐丘充、五十嵐俊彦	ツツガムシ病のDNA診断-病理組織への応用-	新潟県厚生連医誌 2003;12:9-12.
148	2003	論文	長谷川秀浩、五十嵐俊彦	転移性乳癌の遺伝子病理学的同定	新潟県厚生連医誌 2003;12:29-31.
149	2003	論文	小杉久良 他	自動免疫装置DAKO Autostainerの有用性について	新潟県厚生連医誌 2003;12:13-6.
150	2003	論文	Ikarashi T, Kosugi H	Immunohistological expression patterns of cytokeratin subtypes in both normal and malignant tissues -Review fo previous articles and our additional study to establish the discriminating table for metastatic carcinomas of unknoen origin-	新潟県厚生連医誌 2003;12;22-8.
151	2003	論文	Ikarashi T, Hasegawa, H	Immunohistological identification of basal cells in a diagnosis of adenocarcinoma of prostate: comparison of basal cell specific markers between a high molecular weight cytokeratin (34 β E12) and a tumor suppressor gene product (p63)	新潟県厚生連医誌 2003;12;51-3.
152	2003	論文	Ikarashi T, Kosugi, H	Comparative study of immunohistological quantitative analysis of c-erbB-2 oncoprotein in mammary cancer by two different antibodies, a conventional anti-c-erbB-2 oncoprotein antibody (Novocastra Lab. Co.) and HercepTest (Dako Japan Co.) -Could an ordinary anti-c-erbB-2 oncoprotein antibody substitute for	新潟県厚生連医誌 2003;12;92-4.
153	2003	論文	Ikarashi T, Hasegawa, H	Periodic reevaluation of our genetic pathological diagnosis by application of polymerase chain reaction (PCR) to routine formalinixed paraffin-embedded	新潟県厚生連医誌 2003;12;95-8.
154	2003	論文	Ikarashi T	Advocacy of imaging diagnosis before autopsy (Autopsy imaging, AI)	新潟県厚生連医誌 2003;12:99-102.
155	2003	論文	五十嵐俊彦	病理センター剖検輯報、第4報(1999年、平成11年度)	新潟県厚生連医誌 2003;12;115-9.
156	2003	論文	五十嵐俊彦	病理センター剖検輯報、第5報(直近三カ年度分、2000年度(平成12年度、第43輯)~2002年(平成14年度、第45	新潟県厚生連医誌 2003;12;120-38.
157	2003	論文	杵淵典子他	胸水中に出現した髄芽腫の1症例	日本臨床細胞学会新潟支部会報 2003;18:1-2.
158	2003	論文	片桐丘充他	免疫細胞化学における核内抗原の賦活法にていての検討	日本臨床細胞学会新潟支部会報 2003;18:3-5.
159	2003	学会	長谷川秀浩他	FISH法による染色体特異的シグナルの検出-ホルマリン固定パラフィン包埋組織への応用-	新潟県農村医学会第53回例会
160	2004	論文	大橋珠紀他	子宮頸がん検診標本の精度管理について-標本の適否を中心に-	新潟県厚生連医誌 2004;13:21-2.
161	2004	論文	長谷川秀浩他	Polymerase chain reaction-restriction fragment length polymorphism (PCR-RFLP)法による結核菌DNAの同定	新潟県厚生連医誌 2004;13:25-9.

162	2004	論文	長谷川秀浩他	Fluorescence in situ hybridization (FISH)法による染色体特異的シグナルの検出ーホルマリン固定パラフィン包埋組織への応用ー	新潟県厚生連医誌 2004;13:30-3.
163	2004	論文	五十嵐俊彦他	Two cases of pseudo-partial mole of placenta	新潟県厚生連医誌 2004;13:81-8.
164	2004	論文	石澤重一他	子宮頸部コンジローマ様癌の1例	新潟県厚生連医誌 2004;13:89-92.
165	2004	論文	伊藤保他	気管支洗浄液中にアスベスト小体を認めた1症例	新潟県厚生連医誌 2004;13:96-7.
166	2004	論文	杵淵典子他	サイトメガロウイルス感染症と鑑別困難であった核内封入体を示した1症例ー遺伝子診断の細胞診標本への応用	新潟県厚生連医誌 2004;13:98-90.
167	2004	論文	五十嵐俊彦	Confirmation of asbestos body by both a usual optic microscopy and an electron probe micro-analysis (EPMA)ーthree autopsied cancer cases of pulmonary	新潟県厚生連医誌 2004;13:100-4.
168	2004	論文	五十嵐俊彦	新潟県厚生連病理センター設立後30年の歩み	新潟県厚生連医誌 2004;13:105-9.
169	2004	論文	五十嵐俊彦	Reevaluation of telepathology system in the Niigata-ken Koseiren at a turning point of the fifth year after the establishment (the second report)	新潟県厚生連医誌 2004;13:110-3.
170	2004	論文	五十嵐俊彦	病理センター剖検輯報 第6報 (2003年度(平成15年度、日本病理学会第46輯掲載予定分))	新潟県厚生連医誌 2004;13:114-8.
171	2004	論文	五十嵐俊彦	統計解析における統計手法の選択方法ー高いお金を出して統計ソフトを買わなくても、ホームページを使って統計処理ができるー	新潟県厚生連医誌 2004;13:119-36.
172	2005	論文	五十嵐俊彦	新潟県中越地震被災後事業所従業員の精神的疲労のフリッカー測定による判定に関する検討	新潟県厚生連医誌 2005;14:7-9.
173	2005	論文	五十嵐俊彦	ホルマリン固定ーパラフィン包埋材料を使った遺伝子検査上p53-SSCP変異を同定し、甲状腺癌が示唆された巨大核を伴う甲状腺腺腫の1症例	新潟県厚生連医誌 2005;14:55-8.
174	2005	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連日医認定産業医連絡協議会の設立	新潟県厚生連医誌 2005;14:70.
175	2005	論文	五十嵐俊彦	病理センター剖検輯報 第7報	新潟県厚生連医誌 2005;14:92-7.
176	2005	論文	長谷川秀浩他	病理診断書の自動送信システムの構築ー病理診断の迅速な報告を目指してー	新潟県厚生連医誌 2005;14:41-4.
177	2005	論文	長谷川秀浩他	子宮頸部病変におけるHuman papillomavirus (HPV) DNAの検出と型別同定	新潟県臨床衛生検査技師会誌 2005;45:42-9.
178	2005	論文	羽入修吾他	水腎症で発症したgastrointestinal stromal tumorの1例	泌尿器外科 2005;18:637-9.
179	2005	論文	Hayashi, T et al.	Low-grade dysplasia in an adenomatous polyp of the esophagus developing on pyloric-type heterotopic gastric mucosa treated with endoscopic mucosal resection: a case report	Esophagus 2005;2:205-8.
180	2006	論文	長谷川秀浩他	リンパ球浸潤性胃癌におけるEpstein-Barr virus (EBV)の分子生物学的検出	新潟県厚生連医誌 2006;15:65-9.
181	2006	論文	五十嵐俊彦	病理センター剖検輯報 第8報	新潟県厚生連医誌 2006;15:98-103.
182	2006	論文	中野雅人	腸閉塞を伴う直腸癌に肝細胞癌と胆管細胞癌の同時性3重複癌を合併した1切除例	日本臨床外科学会雑誌 2006;67(9):240-5.
183	2006	論文	Nishiyama T et al.	Association between the dihydrotestosterone level in the prostate and prostate cancer aggressiveness using the Gleason score	J Urol 2006;176:1387-91.
184	2007	論文	五十嵐俊彦	産業医実地研修会における少人数グループによる討議法の導入の経験について	厚生連医誌 2007;16:103-25.
185	2007	論文	Toshihiko Ikarashi et al	A case of hepatosplenic T-cell lymphoma confirmed by autopsy	厚生連医誌 2007;16:99-102.
186	2007	論文	Toshihiko Ikarashi	A case of podoplanin (D2-40)-positive gastrointestinal stromal tumor	厚生連医誌 2007;16:96-8.
187	2007	論文	Toshihiko Ikarashi	A case of decidualosis of the appendixーImmunological analysis of its originー	厚生連医誌 2007;16:86-8..
188	2007	論文	Toshihiko Ikarashi	Lymphatic involvement should be accurately confirmed by D2-40 immunostaining in endoscopic mucosal resection (EMR) specimens with microinvasive	厚生連医誌 2007;16:126-7.
189	2007	論文	Toshihiko Ikarashi	Sclerosing adenosis of mastopathy should be differentiated from scirrhous carcinoma in preoperative histopathological diagnosis	厚生連医誌 2007;16:130-1.
190	2007	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報(長岡中央総合病院病理部第2報、病理センター剖検輯報 第9報)ー2006年度(平成18年度)、日本病理学会第49輯掲載予定分ー	厚生連医誌 2007;16:159-62.
191	2007	論文	Tsutomu Nishiyama et al.	The change in the dihydrotestosterone level in the prostate before and after androgen deprivation therapy in connection with prostate cancer aggressiveness using the Gleason score	J Urol 2007;178:1282-9.

192	2008	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報(長岡中央総合病院病理部第3報) -2007年度(平成19年度)、日本病理学会第50輯掲載予定分-	厚生連医誌 2008;17:108-13.
193	2008	論文	五十嵐俊彦	子宮頸癌検診における細胞診制度管理一採取器具を綿棒よりブラシに変更した効果に関する検討一	厚生連医誌 2008;17:82-3.
194	2008	論文	Toshihiko Ikarashi	Case report: A case of cytokeratin-positive B-cell anaplastic large cell lymphoma (B-ALCL)	Niigata-Ken Koseiren Med J 2008;17:93-5.
195	2008	論文	五十嵐俊彦	食道粘膜基底細胞過形成の免疫組織学的同定一食道癌の粘膜内伸展・上皮内癌との鑑別への応用一	厚生連医誌 2008;17:91-2.
196	2008	論文	五十嵐俊彦	顕微鏡を使用する研究検査業務における超低周波電磁界作業環境測定の一事例一電磁波漏洩源の同定とリスク低減に関する検討一	厚生連医誌 2008;17:84-90.
197	2008	論文	Aya Shinozaki et al.	Sebaceous epithelial-myoeplithelial carcinoma of the salivary gland: clinicopathologic and immunohistochemical analysis of 6 cases of a new	Am J Surg Pathol 2008;32:913-23.
198	2009	論文	五十嵐俊彦	子宮平滑筋腫の特殊形における免疫組織学的考察一異様平滑筋腫と神経鞘腫様平滑筋腫一	厚生連医誌 2009;18: 83-4.
199	2009	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報(長岡中央総合病院病理部第4報) -2008年度(平成20年度)、日本病理学会第51輯掲載予定分-	厚生連医誌 2009;18:113-7.
200	2009	論文	長谷川秀浩他	病理組織診断における入墨用色素による病理組織マーカーの有用性	厚生連医誌 2009;18:45-50.
201	2010	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報-2009年度(平成21年度)	厚生連医誌 2010;19:122-5.
202	2010	論文	五十嵐俊彦	医療リスクマネジメント手技としてのRCA、FMEA、KYTの手順	厚生連医誌 2010;19:97-105.
203	2010	論文	五十嵐俊彦	IgG4関連後腹膜線維症に間質性腎年を合併した1症例	厚生連医誌 2010;19:71-2.
204	2010	論文	五十嵐俊彦	尿細胞診検査におけるp53陽性異型細胞の意義	厚生連医誌 2010;19:24-6.
205	2011	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報-2010年度(平成22年度)	厚生連医誌 2011;20:107-10.
206	2011	論文	五十嵐俊彦	p57Kip2 免疫病理組織学と性染色体蛍光in situ ハイブリダイゼーション(XY-fluorescence in situ hybridization, XY-FISH)による全胎状奇胎(全奇胎)の病理学的診断方法の確立	厚生連医誌 2011;20:83-4.
207	2011	解説	五十嵐俊彦	アンケート調査:やり方と考察	厚生連医誌 2011;20:68-75.
208	2012	論文	五十嵐俊彦他	診断に苦慮した妊娠早期発生の顕微鏡的奇胎	厚生連医誌 2012;21:76-9.
209	2012	解説	五十嵐俊彦	「医療コンフリクト・マネジメント」の紹介一医療メディエーター研修会基礎編に参加して一	厚生連医誌 2012;21:89-91.
210	2012	統計	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報(長岡中央総合病院病理部第7報) -2011年度(平成23年度)、日本病理学会第54輯掲載予定分-	厚生連医誌 2012;21:109-15.
211	2012	論文	宮澤智徳他	XELOX+Bevacizumab療法と放射線療法により病理学的CRを得た局所進行直腸癌の1例	Jpn J Cancer Chemother 2012;39:1001-3.
212	2012	論文	Shintakuほか	Ependymoma with granular cell features: report of two cases	Neuropathology 2012;32:654-61.
213	2013	論文	五十嵐俊彦他	病理組織診断に苦慮した妊娠早期発生の奇胎の2症例	厚生連医誌 2013;22:64-8.
214	2013	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連長岡中央総合病院病理部の業務統計報告一厚生連病理センター設立後40年の歩み一	厚生連医誌 2013;22:112-7.
215	2013	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報(長岡中央総合病院病理部第8報) -2012年度(平成24年度)、日本病理学会第55輯掲載予定分-	厚生連医誌 2013;22:107-10.
216	2014	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検輯報(長岡中央総合病院病理部第9報) -2013年度(平成25年度)、日本病理学会第56輯掲載予定分-	厚生連医誌 2014;23:134-8.
217	2014	論文	五十嵐俊彦	子宮頸癌検診におけるBethesda system導入以降の問題	厚生連医誌 2014;23:108-10.
218	2014	論文	五十嵐俊彦	胎盤病理の見方、簡易表を使った病理所見の標準化	厚生連医誌 2014;23:97-107.
219	2014	論文	五十嵐俊彦	食品安全における前提条件プログラム(prerequisite program, PRP)の新しい標準化の動き	厚生連医誌 2014;23:88-96.
220	2015	論文	五十嵐俊彦	Genetic analysis of the myocardial Na ⁺ pump α subunit gene SCN5A mutation in 7 cases of sudden death among our 425 autopsy ases -gene mutation was suggested in 4 cases out of 7 ones by the polymerase hain reaction-single strand onformational polymorphism (PR-SSCP) method	厚生連医誌 2015;24:1-4.
221	2015	論文	五十嵐俊彦	ISO9001:2008セクター規格ISO15189:2012臨床検査室一品質と能力に関する要求事項、改訂第3版、要求事項5.6.2.3(精度管理データ、注記「プロセス管理のための統計手法」)に関して	厚生連医誌 2015;24:57.
222	2015	論文	五十嵐俊彦	オペレーション前提条件プログラム(Operational Prerequisite Programme, OPRP)はどうして解りにくい用	厚生連医誌 2015;24:62-3.

223	2015	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検報(長岡中央総合病院病理部第9報) - 2014年度(平成26年度)、日本病理学会第56輯掲載予定分	厚生連医誌 2015;24:96-102.
224	2015	論文	堂森浩二他	特報的な内視鏡像を呈し臨床的にWhipple病と診断し得た1例	胃と腸 2015;50:1443-9.
225	2016	論文	五十嵐俊彦	臨床研究における心理学的手法(観察法、面接法、質問紙法など)と疫学的手法の特徴並びに論文作成上の注意点 - 新潟県厚生連医誌n編集を通して感じたこと -	厚生連医誌 2016;25:123-6.
226	2016	論文	Toshihiko Ikarashi	Trial of rapid diagnosis of infection and individual conformation against tissue contamination by real time PCR (polmerase chain reactin) of SYBR Green method to paraffin-embedding specimens	厚生連医誌 2016;25:127-30.
227	2016	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検報(長岡中央総合病院病理部第11報) - 2015年度(平成27年度)、日本病理学会第58輯掲載予定分	厚生連医誌 2016;25:152-5.
228	2017	論文	Toshihiko Ikarashi	A case of infectous enterocolitis based on the presence of infecting bacteria confirmed by the real-time polymerase chan reaction with fthe formalin-fixed paraffin-embedded histological specimens (real-time PCR-FFPE) -the establishment of the effective genetic differential procedure of infectious genetic differential procedure of infectious enterocolitis from ulcerateive clitis by the use of the processed specimens	厚生連医誌 2017;26:37-8.
229	2017	論文	Toshihiko Ikarashi	Genetic confirmation of Entamoeba histolytica by the real-time polymerase chain reaction (rPCR) with formalin-fixed paraffin-embedded specimen (FFPE) of	厚生連医誌 2017;26:73-5.
230	2017	論文	Toshihiko Ikarashi	A case of Whipple disease diagnosed by polymerase chain reaction analysis (PCR) of formalin-fixed paraffin-embedded tissues (FFPE) from duodenum	厚生連医誌 2017;26:85-8.
231	2017	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検報(長岡中央総合病院病理部第12報) - 2016年度(平成28年度)、日本病理学会第58輯掲載予定分	厚生連医誌 2017;26:120-3.
232	2018	論文	Toshihiko Ikarashi	A case of uterine atypical leiomyoma with excess p53 staining diagnosed as benign by p53-polymerase chain reaction (PCR) followed by single-stranded conformational polymorphism (p53-SSCP) in the formalin-fixed paraffin-embedded specimen (FFPE)	厚生連医誌 2018;27:28-32.
233	2018	論文	Toshihiko Ikarashi	A sudden death case with myotonic dystrophy providing the single gene mutation of the Na pump pomoter gene (SCN5A) regarded as the cause of fatal cardiac	厚生連医誌 2018;27:43-5.
234	2018	論文	Toshihiko Ikarashi	A case low-grade fibromyxoid sarcoma diagnosed by FUS-CRREB3L2 fusion transcript using reverse trascription-polymerase chain reaction in formalin-ficed paraffin-embedded tissue specimen	厚生連医誌 2018;27:46-8.
235	2018	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検報(長岡中央総合病院病理部第13報) - 2017年度(平成29年度)、日本病理学会第60輯掲載予定分	厚生連医誌 2018;27:81-4.
236	2019	論文	Ikarashi, T	Genetic survey of Propionbacterium for the establishment of the diagnosis of sarcoidosis in our seven cases with formalin-fixed paraffin-embedded	厚生連医誌 2019;28:79-80.
237	2019	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検報(長岡中央総合病院病理部第14報) - 2018年度(平成30年度)、日本病理学会第60輯掲載予定分	厚生連医誌 2019;28:105-8.
238	2019	論文	高橋宏太朗他	妊娠初期に診断されたCIN3症例の臨床病理学的検討	日本臨床細胞学会雑誌 2019;58:155-61.
239	2019	論文	北見智恵	術前化学療法中に腫瘍壊死による胃十二指腸動脈仮性動脈瘤出血および十二指腸と胆管への穿通を来した膵頭部癌の1切除例	日本消化器外科学会雑誌 2020;53:583-91.
240	2020	論文	Ikarasi, T	Improvement of the positivity of B- and T-cell lymphoma by the use of multiple primers in a polymerease chain reaction with fromalin-fixed paraffin-	Niigata-Ken Koseiren Med J 2020;29:35-6.
241	2020	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検報(長岡中央総合病院病理部第15報) - 2019年度(平成31年度/令和元年度)、日本病理学会NCD(National Clinical Database) 輯報掲載(UMINセンター管理) 予定分	厚生連医誌 2020;29:77-9.
242	2021	論文	北見知恵	術前診断しえた膵管内管状腺癌の1切除例	日本消化器外科学会雑誌 2021;54(1):41-9.
243	2021	論文	Ikarashi, T	A case of inflammatory psuedotumor-like follicular/fibroblastic dendritic cell sarcoma	厚生連医誌 2021;30:31-3.
244	2021	論文	北見智恵	単房性嚢胞を呈した膵内分泌腫瘍の1症例	膵臓 2021;36:195-201.

245	2022	論文	Ikarashi, T	Interpretation of borderline results with 40<Cq<45 in real-time one-step reverse transcriptase-polymerase chain reaction (RT-PCR) for severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) of coronavirus disease 2019 (COVID-19) used nasopharyngeal scraped specimens to decrease its false negativity	Niigata-Ken Koseiren Med J 2022;31:34-5.
246	2022	論文	Ikarashi, T	Msk wearing leak rate (fitting check) using the N95 mask (N95 Hi-Luck 350, Koken, Tokyo) for dusts in our clinical laboratory	Niigata-Ken Koseiren Med J 2022;31:36-7.
247	2022	論文	Ikarashi, T	Change in variant of SARS-CoV-2 (Severe Acute Respiratory Syndrome Coronavirus 2) of COVID-19 (Coronavirus disease 2019) in our genetic laboratory frm April 26th to August 31st in 2021.	Niigata-Ken Koseiren Med J 2022;31:38-39.
248	2022	論文	Ikarashi, T et al	Quality control of severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) polymerase chain reaction (PCR) test for coronavirus disease 2019 (COVID-19) through our cross-contamination experience	Niigata-Ken Koseiren Med J 2022;31:40-41.
249	2022	論文	大橋珠紀他	細胞診検体における遺伝子検索に必要な腫瘍細胞数について-細胞診標本からの適性判断の目安-	新潟県厚生連医誌 2022;31:49-52.
250	2022	論文	五十嵐俊彦	JA新潟県厚生連剖検報(長岡中央総合病院病理部第16,17報)-2020年度(令和2年度)および2020年度(令和3年度)、日本病理学会NCD(National Clinical Database) 報掲載(UMINセンター管理)予定分-	新潟県厚生連医誌 2022;31:95-7.
251	2022	論文	廣井颯他	Pembrolizumab療法により病理学的完全奏功が得られた進行大腸癌	日本消化器病学会雑誌 2022;119:580-5.
252		論文			
253		論文			
254		論文			
255		論文			
256		論文			
257		論文			
258		論文			
259		論文			

年度	分類	演者	題名	会	日	場	病理学会
2004	学会			平成16年度 第2回細胞診 研修会（講	2004.11.19.- 20.	新潟県医師会 館	2
2005	論文	五十嵐俊彦	ホルマリン固 定-パラフィ ン包埋材料を 使った遺伝子 検査上p53- SSCP変異を同 定し、甲状腺 癌が示唆され た巨大核を伴 う甲状腺腺腫 の1症例	新潟県厚生連 医誌 2005;14:55- 8.			5
2005	論文	五十嵐俊彦	病理センター 剖検輯報 第 7報	新潟県厚生連 医誌 2005;14:92-			5
2005	論文	長谷川秀浩他	病理診断書の 自動送信シス テムの構築- 病理診断の迅 速な報告を目 指して-	新潟県厚生連 医誌 2005;14:41- 4.			3
2005	論文	長谷川秀浩他	子宮頸部病変 における Human papillomavir us (HPV) DNA の検出と型別	新潟県臨床衛 生検査技師会 誌 2005;45:42- 9.			3
2005	論文	羽入修吾他	水腎症で発症 した gastrointest inal stromal tumorの1例	泌尿器外科 2005;18:637- 9.			3
2005	学会			平成17年度 第2回細胞診 研修会（講	2005.11.25- 6.	新潟県医師会 館	2
2005	論文	Hayashi, T et al.	Low-grade dysplasia in an adenomatous polyp of the esophagus developing on pyloric- type heterotopic gastric mucosa treated with endoscopic mucosal resection	Esophagus 2005;2:205- 8.			3
2006	論文	長谷川秀浩他	リンパ球浸潤 性胃癌におけ るEpstein- Barr virus (EBV)の分子 生物学的検出	新潟県厚生連 医誌 2006;15:65- 9.			3
2006	論文	五十嵐俊彦	病理センター 剖検輯報 第 8報	新潟県厚生連 医誌 2006;15:98- 103.			5
2006	学会			第95回日本病 理学会総会	2006.04.30.- 05.02.	京王プラザホ テル	20
2006	学会			第47回日本臨 床細胞学会総 会	06(H18)/6/8- 6/11	パシフィコ横 浜	5

2006	学会			第82回新潟病理学会	2006. 10. 14.	新潟県立中央病院、上越市、新潟県	2
2006	論文	中野雅人	腸閉塞を伴う直腸癌に肝細胞癌と胆管細胞癌の同時性3重複癌を合併した1切除	日本臨床外科学会雑誌 2006 ; 67 (9) : 240-5.			3
2006	論文	Nishiyama T et al.	Association between the dihydrotestosterone level in the prostate and prostate cancer aggressiveness using the Gleason	J Urol 2006;176:1387-91.			3
2006	学会			第45回日本臨床細胞学会秋期大会	06(H18)/11/10-11	東京ビッグサイト	5
2007	論文	Toshihiko Ikarashi et al	A case of hepatosplenic T-cell lymphoma confirmed by autopsy	厚生連医誌 2007;16:99-102.			5
2007	論文	Toshihiko Ikarashi	A case of podoplanin (D2-40)-positive gastrointestinal stromal tumor	厚生連医誌 2007;16:96-8.			5
2007	論文	Toshihiko Ikarashi	A case of decidualis of the appendix - Immunological analysis of its	厚生連医誌 2007;16:86-8..			5
2007	論文	Toshihiko Ikarashi	Lymphatic involvement should be accurately confirmed by D2-40 immunostaining in endoscopic mucosal resection (EMR) specimens with microinvasive carcinoma	厚生連医誌 2007;16:126-7.			5
2007	論文	Toshihiko Ikarashi	Sclerosing adenosis of mastopathy should be differentiated from scirrhous carcinoma in preoperative histopathological diagnosis	厚生連医誌 2007;16:130-1.			5

2007	論文	五十嵐俊彦	J A 新潟県厚生連剖検輯報 (長岡中央総合病院病理部第2報、病理センター剖検輯報 第9報) - 2006年度 (平成18年度)、日本病理学会第49輯掲載予定	厚生連医誌 2007;16:159-62.			5
2007	学会			第96回日本病理学会総会	2007. 03. 13. - 15.	大阪国際会議場	20
2007	学会			第48回日本臨床細胞学会総会	2007. 6. 8-9	幕張メッセ	5
2007	論文	Tsutomu Nishiyama et al.	The change in the dihydrotestosterone level in the prostate before and after androgen deprivation therapy in connection with prostate cancer aggressiveness using the	J Urol 2007;178:1282-9.			3
2007	学会			第54回日本臨床検査医学会学術集会	2007. 11. 22. - 25.	大阪国際会議場	5
2008	論文	五十嵐俊彦	J A 新潟県厚生連剖検輯報 (長岡中央総合病院病理部第3報) - 2007年度 (平成19年度)、日本病理学会第50輯掲載予定分一	厚生連医誌 2008;17:108-13.			5
2008	論文	五十嵐俊彦	子宮頸癌検診における細胞診制度管理一採取器具を綿棒よりブラシに変更した効果に関する検討一	厚生連医誌 2008;17:82-3.			5
2008	論文	Toshihiko Ikarashi	Case report: A case of cytokeratin-positive B-cell anaplastic large cell lymphoma (B-ALCL)	Niigata-Ken Koseiren Med J 2008;17:93-5.			5
2008	論文	五十嵐俊彦	食道粘膜基底細胞過形成の免疫組織学的同定一食道癌の粘膜内伸展・上皮内癌との鑑別への応用一	厚生連医誌 2008;17:91-2.			5

2008	論文	五十嵐俊彦	顕微鏡を使用する研究検査業務における超低周波電磁界作業環境測定の一事例—電磁波漏洩源の同定とリスク低減に関する検討—	厚生連医誌 2008;17:84-90.			5
2008	学会			第49回日本臨床細胞学会総会	2008.06.06.-0.8.	プリンスホテル新高輪国際館パミール	5
2008	論文	Aya Shinozaki et al.	Sebaceous epithelial-myoeptithelial carcinoma of the salivary gland: clinicopathologic and immunohistochemical analysis of 6 cases of a new histologic	Am J Surg Pathol 2008;32:913-23.			3
2008	学会			第47回日本臨床細胞学会秋期大会	2008.11.14.-15.	プリンスホテル新高輪国際館パミール	5
2009	論文	五十嵐俊彦	子宮平滑筋腫の特殊形における免疫組織学的考察—異様平滑筋腫と神経鞘腫様平滑筋腫—	厚生連医誌 2009;18:83-4.			5
2009	論文	五十嵐俊彦	J A新潟県厚生連剖検報（長岡中央総合病院病理部第4報）—2008年度（平成20年度）、日本病理学会第51輯掲載予定分—	厚生連医誌 2009;18:113-7.			5
2009	論文	長谷川秀浩他	病理組織診断における入墨用色素による病理組織マーキングの有用性	厚生連医誌 2009;18:45-50.			3
2009	学会			第50回日本臨床細胞学会総会	2009.06.27-28	京王プラザホテル	5
2009	学会			平成21年度細胞診研修会（講師）	2009.07.18.	新潟県医師会館	2
合計							193